

報告事項2 自己改革取組宣言の件

J A大阪泉州自己改革取組宣言

J A大阪泉州は、これからも総合事業を通じて組合員・地域の皆様に必要とされる組織を目指し、自己改革に取り組みます。

- 組合員・地域の皆様との対話を深め、協同の理念を共有した組織を目指します。
- J A活動の充実と一層の組合員参加を促進し、総合事業の強みを最大限に発揮します。
- それらをもとに、【持続可能な地域農業の展開】【組合員・地域との関係強化による組織基盤の確立】の諸施策によりJ A自己改革を加速します。

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

J Aは、農業に従事する正組合員と、J Aの事業利用を希望し加入頂いた農業者以外の地域住民である准組合員により組織され、組合員の皆様の営農と生活を守るために様々な事業を総合的に展開し、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。

これらのことは、信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、J Aの経営基盤が安定し、地域への貢献や多額の農業施設投資が可能となるものあり、正組合員のみならず准組合員の事業利用が地域農業の振興には不可欠です。

これからも正・准組合員の皆様に対する総合事業の展開を通じて、地域農業の核を担うJ A・より良い地域社会づくりの中心的役割を担うJ Aを目指してまいります。

本宣言では、J A自己改革（「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」）に向けた主な取り組みを以下の通りご紹介します。

1. 農業の中核を担う青壮年部への支援（営農改善費：1,400千円） 【研修会6回】
農業の中核を担う青壮年部とその後の担い手となる4Hクラブの育成・確保を支援するため、各種研修会や子供支援事業を実施します。
2. 管内作物のブランド化の強化（営農改善費：200千円） 【目標：申請者数255名】
地域農産物のブランド化を図るための栽培講習会を開催し、エコ農産物を推進して行きます。
3. 直売所の認知度向上に向けた新規顧客獲得策の展開（宣伝広告費：4,000千円）
【目標：受託販売品取扱高対前年比18%増加】
直売所周辺住民に対する定期的な新聞折り込みチラシの投函や各地区での販売促進会への参加によりや地元管内での移動販売の展開、各種のイベントの実施により新規顧客獲得を狙い、直売所取扱高並びに農家所得の向上を図る。
4. 魅力ある直売所作りに向けた人材育成（図書研修費：140千円）
【目標：野菜ソムリエ・食育ソムリエ合わせて2名増員】
野菜ソムリエ・食育ソムリエを養成し、レシピの提案や販売対応の強化を通じ魅力ある直売所作りを目指します。
5. 女性組織・活動の充実（生活改善費：2,070千円）
健康管理・災害対策から身近で役立つ情報などの研修会等を開催します。
また、活動を通じて地域との交流を積極的に勧め女性会活動の活性化を図ります。

6. 支店・役職員による協同活動の展開（教育情報費：1,000千円）

各支店が拠点となり地域を交えた協同の輪を広げます。

なお、当JAの営農指導事業の主な取り組みは次のとおりで、予算額は30,000千円となっています。

- ①実行組合・青壮年部等への活動助成
- ②共販・こーたり～な青果物に対する残留農薬検査の実施
- ③適正な施肥指導を行うための土壌分析の実施
- ④新しい肥料・農薬を検証するための展示圃場の設置
- ⑤農家の労力軽減と遊休農地解消のための水稻育苗の実施